## 睦沢小学校。校歌

睦沢小学校 校歌









町の豊かな自然を織りこみながら、清く明るく元気な校歌を心がけました。

1番では、子供たちの希望と成長を、萌える若葉にたとえています。「大空いっぱい」という出だしに、若い息吹、みなぎる力、広がる無限の可能性をイメージ。

2番では、豊かな自然につつまれた学び舎、睦沢町の木「梅」を盛り込み、地域に根ざした小学校、かがやく歴史、梅の木のように寒さ(困難)に負けず春(希望)呼ぶ子供たちの姿を描いています。

3番では、知識と身体を育み、着実な歩みで進んでゆく子供たちの進展を表現。「瞳きらめく」に、あふれる夢と好奇心、輝く未来をかさねています。心ひとつに力を合わせ、未来の大空へ飛躍する小学校を謳い上げました。

<校歌の作詞者> 保岡 直樹 (東京都世田谷区在住)

<校歌の作曲者> 平川 加恵 (東京藝術大学音楽部附属音楽高等学校教諭)